

令和3年8月6日

研究者 各位

理事（産学連携担当）・
産学連携機構イノベーション戦略推進センター長

レジリエント社会構築イノベーションセンター使用に係る研究プロジェクトの公募について

青葉山新キャンパスに整備された、東北大学産学連携機構イノベーション戦略推進センター内 レジリエント社会構築イノベーションセンター（以下、「センター」という。）では、使用に係る研究プロジェクトについて、下記により公募を行っております。

使用を希望する研究プロジェクトがありましたら、別添の「使用申請書」に関係書類を添付のうえ、産学連携機構イノベーション戦略推進センター事務支援室宛てご提出下さいますようお願いいたします。（申請期間は1年を単位とし最長3年まで、延長申請可）

なお、随時申請を受け付けており、その都度審査することとしています。

記

1. センターの趣旨等

センターは、文部科学省が平成24年度に公募した「地域資源等を活用した産学連携による国際科学イノベーション拠点整備事業」（以下、「国際科学イノベーション拠点整備事業」という。）において採択され、整備されたイノベーション拠点です。

センターの趣旨は「現代社会には(1)超高齢化、(2)大規模災害、その他多くの不確定要素、課題が顕在化しており、この状況に適応し得るレジリエンスを備えた、安心安全で活力ある成熟社会を実現していくために、その基盤として、様々なリスクをいち早く検知して適切な対応を促すスマートな社会システムを構築すべく、東北大学の総力を結集し、地域や産業界との連携により必要な研究開発課題について取り組み、イノベーションの創出を図る。」とし、当センターを整備しております。

この趣旨をもとに、当センターでは下記を対象に、学内教員等および共同研究企業等について、研究プロジェクトの公募を行っております。

- ① 「国際科学イノベーション拠点整備事業」
- ② センターの趣旨に合致した研究プロジェクトかつ以下のいずれかに該当

- ・産学官連携によるもの
 - ・イノベーションの創出に寄与するもの
- ③ センターの趣旨に合致した本学又は本学教職員が関係しているベンチャー企業等

その他：

- ④ センターの趣旨に準じた研究プロジェクトかつ以下のいずれかに該当
- ・産学官連携によるもの
 - ・イノベーションの創出に寄与するもの
- ⑤ 本学研究者を窓口と設定した上で、センターの趣旨に近い研究プロジェクトを行う企業等

2. センター施設の概要

所在地：〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 468-1

レジリエント社会構築イノベーションセンター

(東北大学青葉山新キャンパス)：地下鉄東西線青葉山駅 南口より徒歩1分

※仙台市地下鉄東西線をご利用の場合、「仙台駅」から「青葉山駅」までは

約9分、「青葉山駅」からセンターまでは徒歩1分程になります。

<https://www.kotsu.city.sendai.jp/subway/station/aobayama.html>

竣工時期：平成27年3月末竣工

延床面積：3,096.96 m²

構造：S造5階建（制震構造）

詳細については、別紙1「建築概要」およびレジリエント Web サイト「施設概要」にてご確認願います。

<http://promo-innov.tohoku.ac.jp/incrs/shisetu-gaiyo.html>

3. 公募対象スペース

今回の公募対象スペースは、センター2階から5階までの研究室等となります。詳細については、別紙2「レジリエント社会構築イノベーションセンター研究室等公募箇所一覧」にてご確認願います。

4. 審査

研究プロジェクトの決定については、所定の委員会にて審査の上、可否を決定します。

5. 使用料金

研究室等の使用料金については、以下の金額を負担願います。

学内研究者（教員等）：	1 m ² あたり 24,000円/年 ※光熱水費等（共用部分含む）は別途実費負担
学外機関（企業等）：	1 m ² あたり 33,000円/年 ※光熱水費等（共用部分含む）は別途実費負担

6. 共通機器

センターには、「共同利用設備・機器一覧」に掲げる研究開発設備が整備されており、各設備について、利用時間に応じて設備利用料を負担の上、利用することが可能です。

機器利用の流れ：テクニカルサポートセンターWeb サイト参照

(<https://tsc.tohoku.ac.jp/category/agencies/021innov/>)

7. 組織体制

センターは、平成26年4月1日付けで東北大学イノベーション戦略推進本部組織として設置され、平成29年4月の組織改編に伴い、東北大学産学連携機構イノベーション戦略推進センター内 レジリエント社会構築イノベーションプロジェクトの実施拠点として位置づけられております。

研究プロジェクトの代表者は、使用開始日以降、研究プロジェクトを推進するとともに、センターの趣旨の遂行や運営に協力し、研究成果の積極的な発信に努めるものとします。

なお、研究プロジェクトに係る経費執行等の事務処理は、使用者の所属機関等において行うこととなりますので、ご承知置き願います。

8. 使用の許可の取消し等

採択後に使用者が使用目的等を変更した場合は、使用の許可の取消しを行う場合があります。例えば、実施する研究プロジェクトが、センターの趣旨に合致しない又は関連しないものに変更された場合や、共同研究企業が共同研究を終了又は打ち切った場合等が該当します。

本件連絡先

東北大学産学連携機構

イノベーション戦略推進センター事務支援室

TEL : 022-752-2186 FAX : 022-752-2189

E-mail : promo-innov@grp.tohoku.ac.jp

レジリエント社会構築イノベーションセンター建築概要

□ 建築概要

施設名	東北大学(青葉山3)レジリエント社会構築イノベーションセンター	
建物用途	大学	
階数	地上5階	
構造種別	鉄骨造(制震構造)	
耐火種別	耐火建築物	
基礎	直接基礎	
軒高	21.190m	
建物最高高さ	21.990m	
申請建物建築面積(A)	632.43㎡	
既存建物建築面積(A')	4,773.82㎡	
建蔽率(A+A'/敷地面積)	0.83%<60%	
申請建物延床面積(C)	3,096.96㎡	
既存建物延床面積(C')	10,521.42㎡	
容積率(C+C'/敷地面積)	2.10%<200%	

□ 面積表

床面積表	塔屋	17.55㎡
	5階	631.81㎡
	4階	631.81㎡
	3階	631.81㎡
	2階	522.52㎡
	1階	631.46㎡
計		3,096.96㎡

□ 仕上げ・設備

外部仕上げ	屋根: アスファルト防水 サッシ: アルミサッシ 複層ガラス 外壁: スクラッチタイル張り、防水形複層塗材E
内部仕上	天井: 化粧石膏ボード、ロックウール化粧吸音板 壁: 石膏ボードのうえ塗装 床: 長尺塩ビシート、タイルカーペット
外構	アスファルト舗装
主要諸室	研究室等、会議室、事務室
機械設備	空気調和設備、換気設備、給排水衛生設備、消火設備、 都市ガス設備、中央監視設備
電気設備	電灯設備(照明・コンセント)、動力・幹線設備、誘導支援設備、電力監視設備、 受変電設備、自動火災報知機、情報通信設備、防犯設備、集中検針設備
搬送設備	エレベータ1基 積載荷重750kg(11人乗) 定格速度60m/min

□ 敷地案内図



レジリエント社会構築イノベーションセンター施設の仕様等について

■一般事項について

- ・セキュリティは、1階の風除室前にてカードによる管理を行います。
各研究室等の出入口扉には入室セキュリティを行います。
- ・エレベーターは11人乗、カゴ内寸法：W1.4m×D1.35m×H2.25m、750kg、出入口W0.9m×H2.1m
- ・各階の便所前には、緊急シャワーを1箇所設けています。
- ・床荷重については、1階の研究室等が490kg/m²、2～5階の研究室等は390kg/m²です。
上記荷重に対して過大と思われる実験機器等がある場合は、設置階及び位置をご提示下さい。
- ・各階のリフレッシュコーナーには、共用で利用できる流し台を設けています。

■研究室等（共通機器室含）について

- ・研究室等はオープンラボとし、計画上必要となる間仕切壁等は、使用者側で設置及び撤去を行うこと。
- ・床仕上げはビニル床シート、壁はペンキ塗り、天井は無しの仕様です。
- ・機器等の変更にも容易に対応出来るように研究室等毎に盤及びケーブルラックを設けています。
- ・給水、ガスについては、P Sから室内に向けてFL+3.185mの高さでバルブ止めとしています。
- ・排水については、大きい部屋で9箇所、小さい部屋で6箇所、配置しています。
- ・ドラフトチャンバー排気用ダクトは、〔103・104〕〔203・204〕〔307・308〕〔407・408〕でD Sから室内に向けてFL+2.6mの高さで各1箇所、5階全室は天井面に各1箇所、各々フランジ止めとしています。
(ただし〔507・508〕は接続先が2箇所あります)
- ダクトの構造上、酸系は使用できません。

◇レジリエント社会構築イノベーションセンター
研究室等公募箇所一覧

R3.4現在

階	室名	面積(m ²)	年間使用料(円)
4階	407・408	94	2,256,000
5階	506	48	1,152,000

注1: 部屋面積は設計図面による。

注2: 単価は学内者(24,000円/m²)の基本料金を適用した場合で積算(光熱水費等別途)。